

市長からのトピックス

1. 悩み相談AIチャットシステムの導入
2. 「新」学校連絡システムの一斉導入
3. 特殊詐欺対策事業
4. 広報かしわ 全国広報コンクールへ
5. 市制施行70周年記念事業
「あなたの思い出を募集」

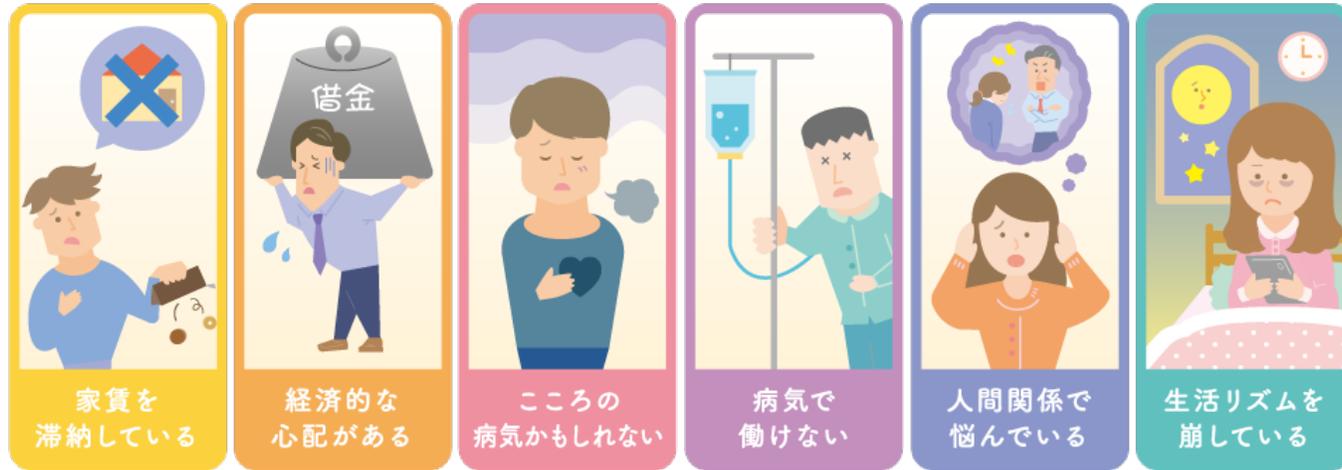
令和6年3月26日

柏市福祉の総合相談における

悩み相談AIチャットシステムの導入

担当課:福祉政策課

柏市地域生活支援センター



↑このような悩みを抱えている方へ ひとりで悩まずまずは気軽にご相談を

相談無料 **あいネット** ☎04-7165-8707
柏市地域生活支援センター
✉ ainet@kazenomura.jp
月曜～金曜 8:30～17:15

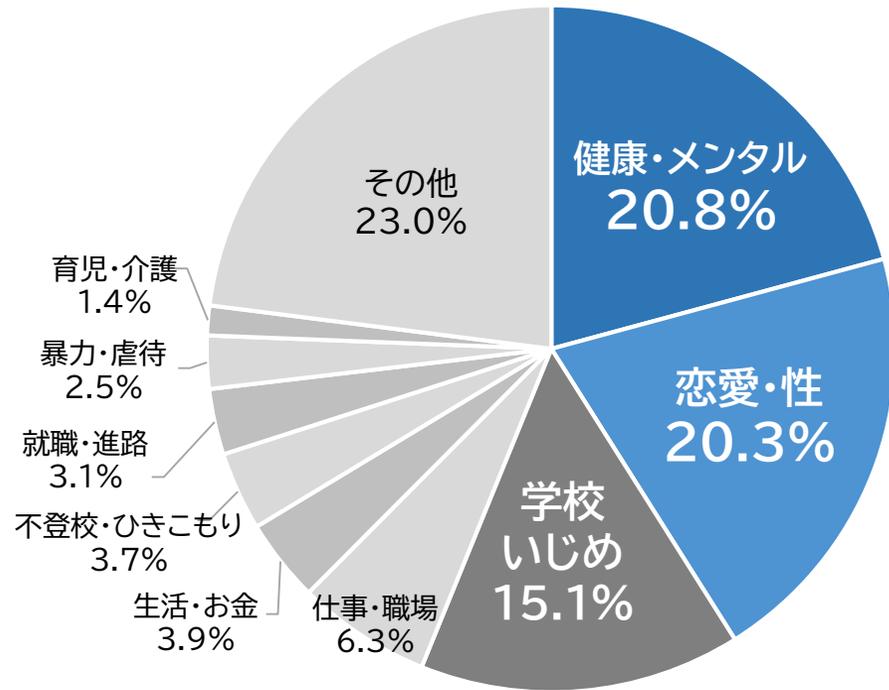


相談のハードルを下げ、
窓口を広げるため

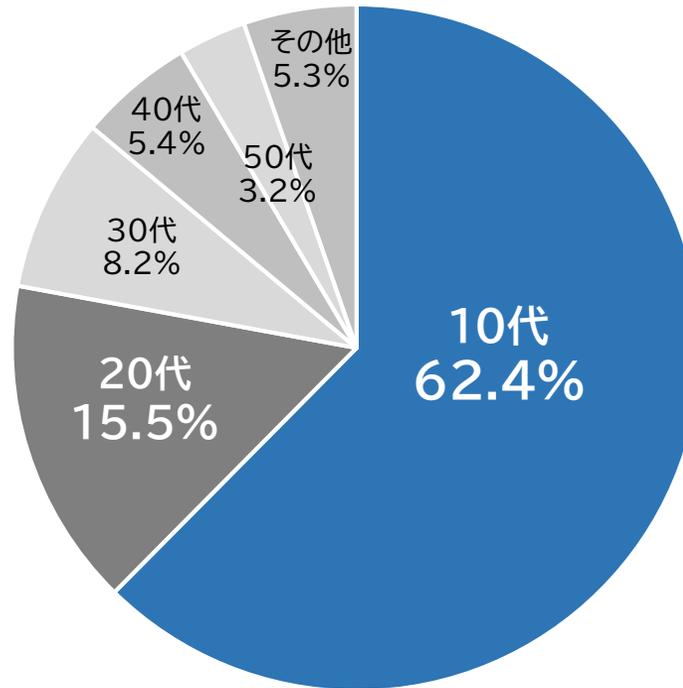
AIによる
チャットシステム
の導入を検討

昨年8月から
3ヶ月間実証実験を実施

実証実験の期間：令和5年8月22日～11月21日



相談内容



相談者の年齢層

利用者件数
2,348件

利用者満足度
82.5%

※ 非常にそう思う、そう思う、どちらかと言えばそう思う
を選択した人の合計

全国初

悩み相談AIチャットシステムを 導入します

柏市地域生活
支援センター
ホームページから
AIチャットの
相談が可能



【柏市民の方は無料で相談可能】

待ち時間0で、どんな
悩みも受け止める**対話**
チャットAI。

話してみる！

※相談には下部利用規約への同意が必要です。相談いただいた場合は利用規約に同意したものとします。



【柏市民の方は無料で相談可能】

待ち時間0で、どんな
悩みも受け止める**対話**
チャットAI。

話してみる！

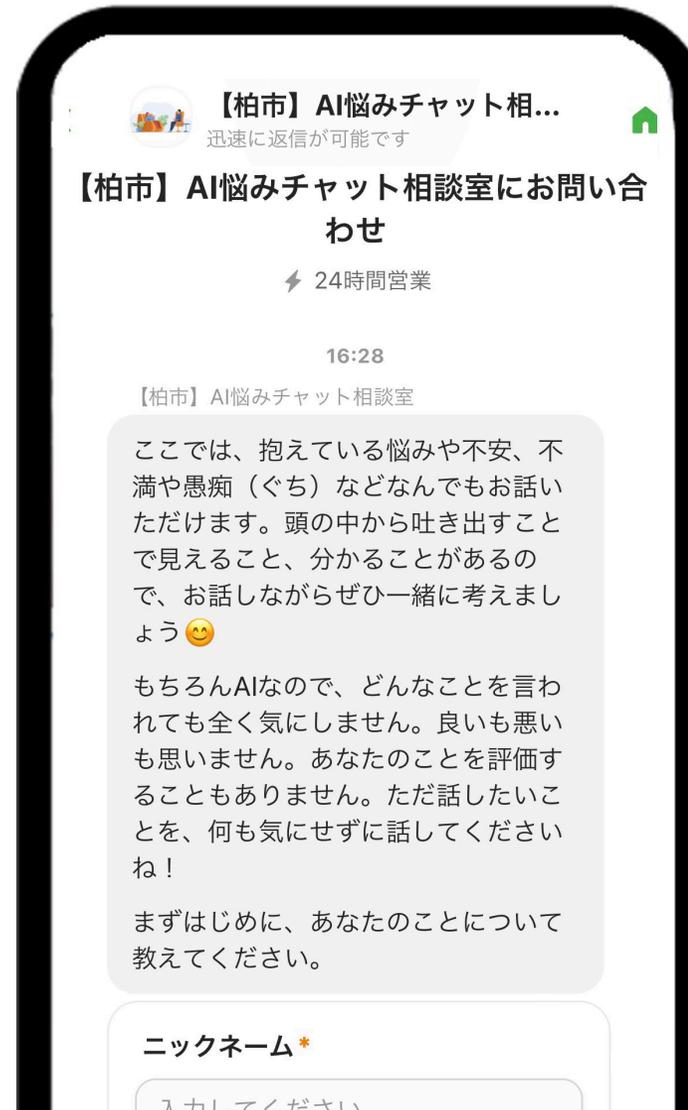
※相談には下部利用規約への同意が必要です。相談いただいた場合は利用規約に同意したものとします。

いつでも
どこでも
なんでも
相談できる

相談相手を気遣うことなく
24時間いつでもなんでも

パソコン・スマートフォン・
タブレット、どの端末からも
相談可能

公認心理師監修の
カウンセリングAIが
相談を受付



実際のチャット画面

「新」学校連絡システムの一斉導入

担当課:指導課



令和6年4月から

全ての市立小中学校に 統一システムを一斉導入

▶ 保護者・学校の利便性向上へ
利用総定数：45,000人

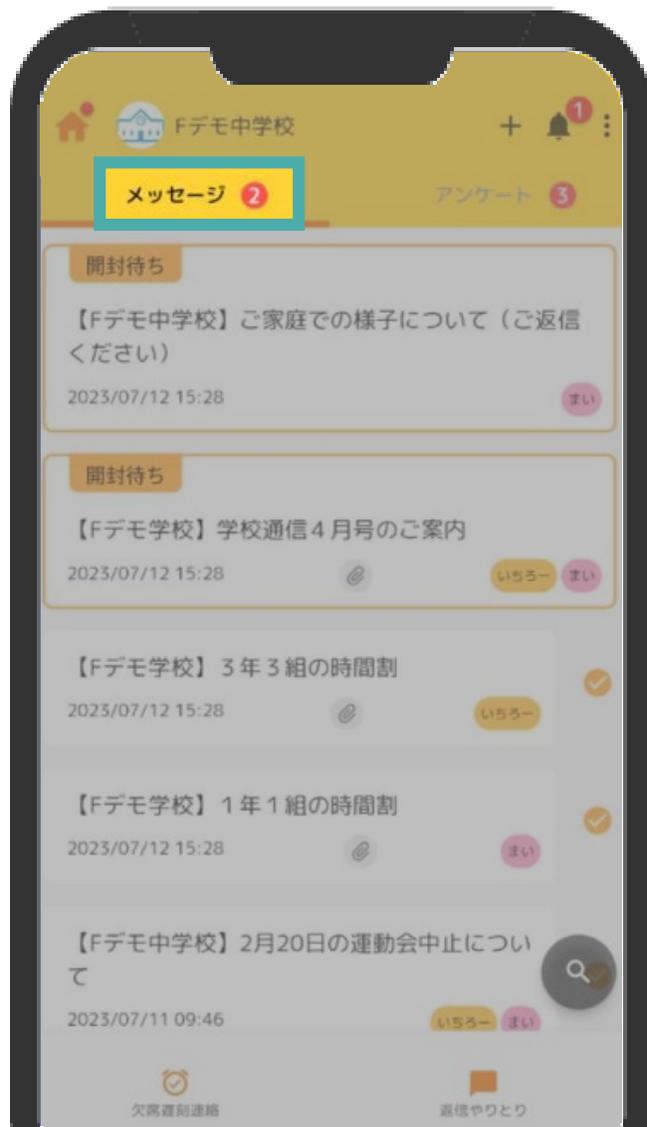
システム名：Sigfy(シグフィー)



＼操作も確認も、簡単・便利／

「メッセージ」、「アンケート」、「欠席遅刻連絡」などの各種機能がトップ画面の上下に表示されています。

ワンタッチで機能が切り替えられ、簡単・便利なシステム設計になっています。



◆プリントのデジタル配信

→確実に受け取れて、
渡し漏れ・紛失の心配なし！

大事な連絡もプリントで配布していたが、お子さんの渡し漏れ等がなくなり、保護者も先生も安心

→ペーパーレスにより資源削減へ

印刷の手間も省けて時間をより有効に使える

◆欠席・遅刻等の連絡

→忙しい朝の時間でもスムーズにすばやく

デモ学校
欠席遅刻連絡

★体温連絡は当日朝に行うようにしてください。

当日9:00以降のご連絡は、
お電話にて学校までお願い申し上げます。
TEL : XXX-XX-XXXX

だれの連絡ですか？

まい
はな

いつの連絡ですか？

2021年4月

日 月 火 水 木 金 土

11 12 13 14 15 16 17

18 19 20 21 22 23 24

項目を選んでください。

欠席

理由を選んでください。

発熱

コメント

昨夜より38℃を越えていますので、本日はお休みします。

27/150

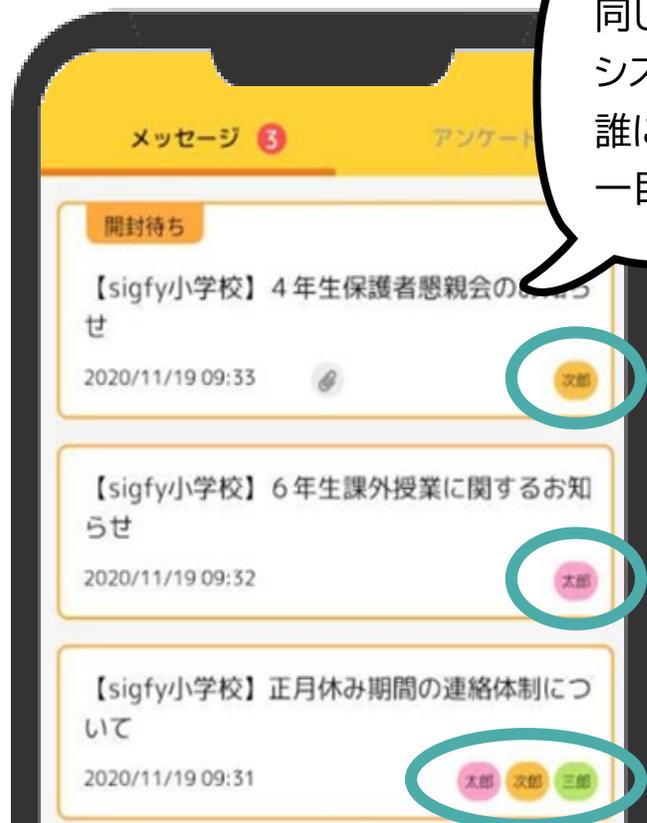
再申請

申請を取り消す

ここまで、すべて選択式。
欠席理由もリストから選べます

◆ 同じ学校に通う ◆ 兄弟姉妹の切り替え操作不要

- ① 誰宛のメッセージがすぐにわかる
- ② 重複配信されない



同じ学校なら兄弟がいても
システム切り替えの手間なし！
誰に向けたメッセージなのか
一目瞭然！

◆ 添付のPDFや画像をワンクリック で閲覧可能

ダウンロードの手間なく、アプリ上で閲覧

引き続き、生徒の皆さんの成長をサポートしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

教師一同

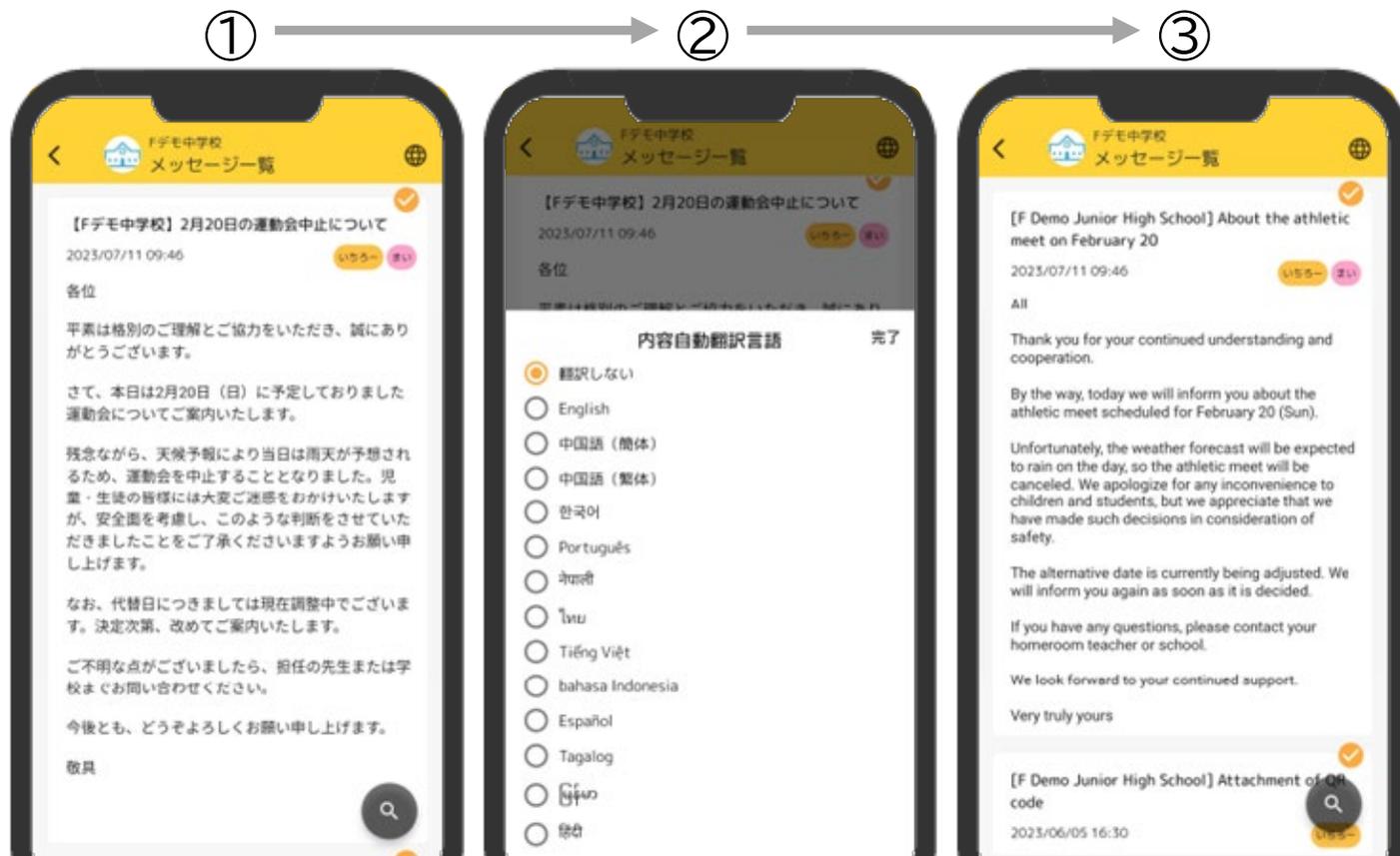
- 連絡システムの概要.pdf < message.sigfy.jp/kswdemo/message/attachFile/2/phphmCmf4 >



連絡システムの概要.pdf
290.54 KB

ここをワンクリック

◆配信されたメッセージは12言語翻訳可能



言語を指定することで、
すぐに日本語から指定
の言語に翻訳されます

<対応言語>

英語・中国語(簡体/繁体)・韓国語・
ポルトガル語・ネパール語・タイ語・
ベトナム語・インドネシア語・スペイン語・
タガログ語・ミャンマー語・ヒンディー語

特殊詐欺対策事業

担当課:防災安全課

振り込め詐欺等対策電話機等補助金事業

- 平成28年4月から実施
- 市内在住の65歳以上が対象
- 購入費の2分の1(1,000円未満切り捨て 上限1万円)を補助

3,601件 (26,827千円)

※平成28年度～令和5年度交付実績累計

自動通話録音機の無償配布・設置事業

- 令和5年2月から実施
- 令和5年1月1日時点で満80歳以上の方が属する市内の世帯が対象
- 外付け型の録音機を無償配布・設置

6,992件 (対象の約26%)

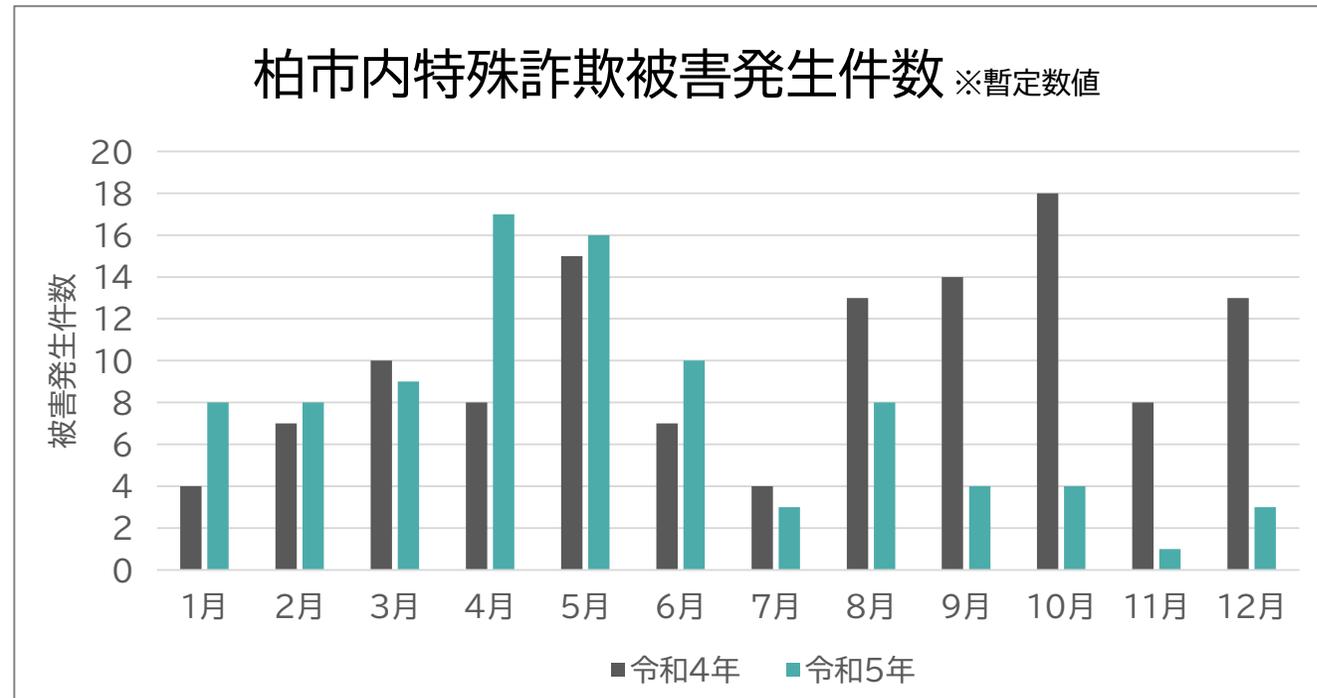
※令和5年2月から令和6年2月末まで累計

少なくとも

市内で**約1万世帯**が対策済

特殊詐欺市町村別認知状況 令和5年12月末現在

市町村名	令和4年 発生件数	令和5年 発生件数
船橋市	177	166
松戸市	169	155
市川市	127	117
柏市	121	91



- ① 柏市市内発生件数が前年比約25%減少
- ② 令和5年4・5月以降、被害件数が減少

市内在住の65歳以上のかた

振り込め詐欺等対策電話機等補助金事業
事業費 680万円

- 自動録音機能が付いた電話機購入費の2分の1（1,000円未満切り捨て 上限1万円）を補助
- 購入してから1年以内に申請

補助を利用して電話機を買い換えました。知らない方からの着信にも安心です



市内在住の80歳以上のかたはこちらも

自動通話録音機の無償配布・設置事業
事業費 約1,450万円

- 外付け型の録音機を無償で配布
- ご自宅の電話機に取り付けと設定を行います

申し込むだけなので機械が苦手な私でも安心してできました



広報かしわ 全国広報コンクールへ

担当課: 広報広聴課

「広報かしわ」が千葉県代表に



広報かしわ 令和5年11月号

※広報誌部門

全国広報コンクール に進出!!

昭和29年の創刊から70年(当時は東葛市報)、
という節目に、「広報かしわ」史上初となる千葉
県代表の座を獲得しました。

【特集】

歳を重ねる喜び 笑顔あふれるオトナ時間を



「新しい人との出会いや経験が心を豊かにしてくれます」

本報社会福祉センターに勤務し、窓口業務を担っている飯島さん。仕事をしながら遊びも学びも楽しめ、充実した時間を過ごしている飯島さんの心がけているお話を伺いました。

飯島 美千子さん (71歳)

社会福祉センターで勤務。中央地区に福祉センターを設けた一助を担っている社会福祉士とボランティアの両方をする。



「子どもたちの夢と笑顔を取り戻せるおもちゃのドクターは生きがいです」

子どもたちの笑顔と希望を届けたらうれしい。自分たちが学んでいるボランティア活動「おもちゃのドクター（活動）」として活動する飯島さんにお話を伺いました。

飯島 好夫さん (67歳)

好きなおもちゃは車模型。物作りに関心。理科の工具は45年以上使っているものも。

「楽しいボランティア活動の場がある」（飯島）

「楽しいおもちゃを届けたらうれしい」（飯島）



「子どもたちの夢と笑顔を取り戻せるおもちゃのドクターは生きがいです」

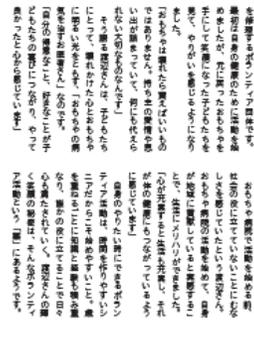
子どもたちの笑顔と希望を届けたらうれしい。自分たちが学んでいるボランティア活動「おもちゃのドクター（活動）」として活動する飯島さんにお話を伺いました。

飯島 好夫さん (67歳)

好きなおもちゃは車模型。物作りに関心。理科の工具は45年以上使っているものも。

「楽しいボランティア活動の場がある」（飯島）

「楽しいおもちゃを届けたらうれしい」（飯島）



「子どもたちの夢と笑顔を取り戻せるおもちゃのドクターは生きがいです」

子どもたちの笑顔と希望を届けたらうれしい。自分たちが学んでいるボランティア活動「おもちゃのドクター（活動）」として活動する飯島さんにお話を伺いました。

飯島 好夫さん (67歳)

好きなおもちゃは車模型。物作りに関心。理科の工具は45年以上使っているものも。

「楽しいボランティア活動の場がある」（飯島）

「楽しいおもちゃを届けたらうれしい」（飯島）



高齢化が進む柏市

柏市の高齢化率は平成29年（2017年）には25パーセントを超え、市民の4人に1人が65歳以上となっています。歳をとるにつれて、生活環境が変わったり、体に不調が現れたりすることに不安を感じる方もいるのではないのでしょうか。

柏は楽しく高齢者が多い街

一斉市内を見渡すと、笑顔でいきいきと暮らす高齢者がたくさん見

られます。日本老年学評議会の調査によると、柏市は令和4年に共通で行った「健康とくらしの調査」によると、市内の高齢者のおよそ9割の市民が、大きな幸せを感じているとの結果が出ています。また、柏市は隣の市町村と比べて、1年間で増加する高齢者の割合が低く、かつ高齢者の生活の満足度も高い傾向にあるといわれています。この結果から、柏市には健康に対する意識が高く、幸福アップにつながる

暮らしをしていく高齢者がたくさんいることが考えられます。

幸せを感じる

「健康も意識する」

では、心身ともに健康に暮らすには何をすればいいのでしょうか。例として、趣味を楽しむ、誰かと交流を深めたりするなどの生活習慣が有効です。また、何か新しいことをしている時は、体が元気に動きます。人は幸せを感じることに繋がります。幸福度を意識した行動が大切です。幸



歳を重ねる喜び

笑顔あふれるオトナ時間を

あなたは歳を重ねることをどのように感じていますか。今号では、心と体を健康に、笑顔輝く日々を送るヒントをご紹介します。

◎地域包括支援課 ☎7167-2315・☎7167-8381

市制施行70周年記念事業

あなたの思い出を募集

担当課: 広報広聴課

ご応募お待ちしております

＼あの日・あのとき・あの場所で／
私たちの70年 柏コレクション

あなたのエピソードや写真を募集

募集期間 3月27日(水)～8月31日(土)

対 象 どなたでも

内 容 市内での思い出エピソード(200字)に写真をそえて



いただいた写真やエピソードは、今年市内各所で行われる
記念イベントなどでも随時ご紹介していきます